

テアトロ・ジューリオ・ショウ・オーケストラ

Orchestra
del
Teatro Giglio Showa

第32回定期演奏会

指揮
現田茂夫
Shigeo Genda, Conductor

ピアノ
後藤正孝
Masataka Goto, Piano



©K.Miura

第31回定期演奏会より

オール・チャイコフスキー・プログラム

All Tchaikovsky Program

オーケストラとピアノが奏でる情熱のチャイコフスキー

オペラ《エフゲニー・オネーギン》よりポロネーズ

P. Tchaikovsky: Eugene Onegin, Polonaise

ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 Op.23

P. Tchaikovsky: Piano Concerto No. 1 in B-Flat minor, Op. 23

交響曲第4番 へ短調 Op.36

P. Tchaikovsky: Symphony No. 4 in F minor, Op. 36

※出演者・曲目はやむを得ず一部変更になることがあります。

2026年 **3月7日(土)** 14:00開演 (13:15開場)

会場 昭和音楽大学 小田急線新百合ヶ丘駅南口徒歩4分
テアトロ・ジューリオ・ショウワ
※公共交通機関をご利用ください。

入場料 (全席指定・消費税込) 発売日 12月3日(水) 10:00
S席¥4,000 A席¥3,000 学生¥1,000
※未就学児の入場はご遠慮ください。 (A席より)

チケットの
お申込み

昭和音楽大学チケットセンター

☎ 044-953-9899 平日10:00~18:00 (12:00~13:00を除く)
※12/29(月)~1/4(日) 年末年始休業 ※2/3(火)~2/4(水) 窓口休業
<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/> (24時間購入可・登録無料)

公演詳細・
お申し込みは
こちら▶



主催



昭和音楽大学

後援



「音楽のまち・かわさき」推進協議会



NPO法人 しんゆり・芸術のまちづくり

オーケストラとピアノが奏でる情熱のチャイコフスキー



指揮 現田 茂夫 Shigeo Genda, Conductor

1959年東京生まれ。9才よりオーケストラの中でチェロを学び、清水勝雄氏に師事。高校在学中に指揮者を志し、金子登氏に指揮の手ほどきを受ける。1979年東京音楽大学指揮専攻に入学。汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後1982年東京藝術大学指揮専攻に入学。佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1986年東京二期会のオペラ《ヘンゼルとグレーテル》でデビュー。1987年大学卒業と同時に新星日本交響楽団の指揮者に就任。1990年文化庁在外派遣研修員としてウィーン国立歌劇場に国費留学。ドレスデンフィル、スロヴァキアフィル、プラハ交響楽団、サンレモ交響楽団等に客演し、コンサート、オペラ両面で活動が続ける。1994年のプラハの春での佐藤しのぶコンサートは全ヨーロッパで放映された。また、世界的チェリスト ロストロポーヴィチと上皇后陛下の古希祝賀コンサート等で共演し高い評価を得ている。国内のオーケストラにも精力的に客演し、1996年神奈川フィルハーモニー管弦楽団指揮者に、2000年常任指揮者、2009年より名誉指揮者に就任。オペラ指揮者としての経験は豊かで歌手からの信頼も厚く、二期会21、関西二期会を中心に数多くの公演を行なっている。2002年から15年は錦織健プロデュースオペラの音楽監督も務め全国公演。2011年はアンサンブル金沢と金沢歌劇座・兵庫県立芸術文化センター他(5都市6公演)で《椿姫》を公演。14年には市川右近(現三代目市川右團次)新演出《夕鶴》の全国公演も行い高評を得、16年にも再演を行った。「佐藤しのぶドラマチック・リサイタル」(全国ツアー)、《夕鶴》のカザフスタン/ウズベキスタン/東京公演、《天守物語》等、日本のオペラも積極的に行なっている。

アントニオ・パドロッティ国際指揮者コンクール(イタリア/トレント)の審査員や、NHKのFM「シンフォニー・コンサート」のパーソナリティを長年務める等バラエティに富んだ活動を行なっている。2023年からは東京藝術大学指揮科客員教授として後進の指導にもあたっている。



ピアノ 後藤 正孝 Masataka Goto, Piano

1985年愛知県出身。2011年第9回フランチ・リスト国際ピアノコンクールでは審査員満場一致で第1位に輝き、併せて聴衆賞受賞し一躍注目を集めた。

2011年4月、コンセルトヘボウにおいてオランダ放送フィルハーモニー管弦楽団と共演。

その後も国内外での数多くの演奏会で、ソロリサイタルや室内楽、オーケストラとの共演など、コンサートツアーを行う。

これまでに、2004年ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ受賞、2005年エンニオ・ポリーノ国際ピアノコンクール(イタリア)第1位、2010年第8回東京音楽コンクール第2位など、国内外のコンクールにおいて入賞を果たす。

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド国立クラクフ・フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、名古屋フィルハーモニー交響楽団、山形交響楽団など、国内外のオーケストラと共演。リサイタルも数多く行い、イタリア、フランス、イギリス、オランダ、ロシア、ポーランド、アメリカなどに招かれて多くの演奏会に出演している。

2006年川崎市アゼリア輝賞受賞、2010年愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞、2011年安城市市民栄誉賞受賞、川崎市音楽特別賞受賞。昭和音楽大学卒業、同大学院修了。江口文子氏に師事。昭和音楽大学准教授。

管弦楽 テアトロ・ジリーオ・ショウワ・オーケストラ Orchestra del Teatro Giglio Showa

昭和音楽大学が、2010年4月に設立した若手オーケストラ奏者育成のためのオーケストラ。美しさと自然な響きを備えた劇場「テアトロ・ジリーオ・ショウワ」を本拠地として活動し、年2回の定期演奏会と年末の第九演奏会、優秀な成績を収めた学生が出演する「コンチェルト定期演奏会」を開催している。また、フェスタサマーミュージアKAWASAKIでの昭和音楽大学管弦楽団との合同演奏や、「フレッシュ・アーティスト・シリーズ」において弦・管・打、ピアノ、声楽、作曲の学生との共演の機会を設けるなど、在学生の演奏機会の充実に寄与している。その他、プロ団体の公演に出演する等、年間20回以上の公演に出演している。毎年5月に新百合ヶ丘駅周辺で開催されている「川崎・しんゆり芸術祭「アルテリッカしんゆり」」には、2011年より毎回出演している。古典から現代までのシンフォニー、オペラ、バレエの公演など、多岐にわたる活動を展開し、確かな技術と豊かな表現力は高く評価されており、多くの聴衆に感動を届けている。

チケット購入方法 [発売日 12月3日(水) 10:00] ■昭和音楽大学チケットセンター営業時間 平日10:00~18:00(12:00~13:00を除く) ※12/29(月)~1/4(日)年末年始休業 ※2/3(火)~2/4(水)窓口休業

1

【お申し込み・ご予約方法】

インターネットまたはお電話で承ります。

インターネット [24時間購入可/登録無料]



電話予約 昭和音楽大学チケットセンター
☎044-953-9899

2

【お支払い・お引き取り方法】

以下のいずれかの方法がご覧いただけます。

A 大学窓口引き取り

・昭和音楽大学チケットセンター(南校舎内)
・昭和音楽大学北校舎[現金のみ]
平日10:00~16:00(12:00~13:00を除く)
※12/29(月)~1/4(日)年末年始休業

B セブン-イレブン引き取り

C 電子チケット(teknet) ※インターネット予約のみ
ご入場時にQRコードをご提示ください。

D お振込み・郵送受け取り

窓口販売 ◆昭和音楽大学チケットセンター

※インターネットかお電話での事前予約を推奨しております。
※北校舎事務室はご予約引取りのみの対応となります。

◆マイタウンチケットセンター[新百合ヶ丘マブレイフ写真工房「彩」内]
平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00(毎月第3水曜日を除く)



[お問合せ] **昭和音楽大学**

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

TEL. 044-953-9865 [演奏支援室]

平日10:00~18:00(12:00~13:00を除く) ※12/29(月)~1/4(日)年末年始休業

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。